

# たくましく心温かな中洲の子



- ◆ 令和4年 9月30日(金)
- ◆ 諏訪市立中洲小学校



## 前期が終わりました

本日で前期が終わります。コロナ禍3年目に入り、なかなか先の見えない中でしたが、できることに精一杯取り組み、大きく成長した前期でした。保護者のみなさまのお支えのおかげです。ありがとうございました。本日、通知表を子どもたちに渡しました。ぜひ、前期のがんばりを一緒にご覧いただき、励ましの声をかけていただければと思います。後期に向けて、子どもたちの気持ちに伝えられるように、職員一同精一杯努めてまいりたいと思います。今まで同様、保護者のみなさまのご理解・ご協力を、よろしくお願いいたします。

### 終業式 校長の話より

今日で令和4年度の前期が終了します。1年生が入学した桜咲く4月から、全力でがんばった運動会、水泳学習、夏休み、秋風ふく本日9月の最終日まで、102日ありました。どのような日々であったのか、どのように成長したのか振り返ってみましょう。まず、本年度の行動目標「よく考え、仲間と共にふみ出す一歩」は、どうでしたか。

先日、大雨のために高学年のみなさんが集団下校をしたときのことで。班別に集まるために、体育館に集合しました。最初に来たクラスから、先頭に6年生が立ち、プラカードをあげ、後から来た人たちが整列できるようにしました。ところが、4年生が入場したとき、そのグループの6年生はまだ来ていませんでした。最初は整列するところで待っていました。しかし、さっと前に立ち、プラカードをもって、「こうする方がよいのではないか」と自分に言い聞かせて、後からくる6年生を待ちました。その人の仕事ではありません。しかし、集団下校をする緊急事態の場面で、なるべく早く黙って並ぶために、よく考えて、自分の力で行動したのです。まさに、一歩ふみ出した姿でした。

ある学級で、算数の授業を見せてもらいました。課題がわかり、問題を解き始めたのですが、どうしてもわかりません。前の日に学習したことが丁寧にノートにまとめられていて、それを何度も見返し、今日の問題に当てはめて解いてみようと思います。よく考えている姿です。そのとき、友だちが、アドバイスをくれました。その一言で今日の問題をどう解いていったらよいかが見えてきました。その後は自分の力で最後まで解くことができました。仲間と共にふみ出す一歩でした。みなさんにも、そんなふうにあふみ出した一歩がたくさんあったことでしょうか。きっとその一歩のために努力もたくさんしたことでしょうね。

始業式の時、「努力はむくわれる」というお話をしました。オリンピックをめざしていたとき病気になるってしまった、池江璃花子選手のことばです。覚えていますか？みなさんもこの102日間の中で、すぐに思い出すことのできる、努力はどのようなことがありますか。

1年生：ていねいな字で書くことや、音読計算も毎日こつこつがんばりました。アサガオのお父さんお母さんとして心をこめてお世話をしました。「先生ちゃんと給食食べてね。」とわたしもいつも1年生からやさしい言葉をかけてもらっています。思いやりの心が育ちました。

2年生：運動会の華やかなおどりは今でも忘れられません。縦の列を作ることや円を作ることがむずかしく、繰り返し練習しましたね。決してあきらめることなく、自分のできることを精一杯表現していました。自分もてる力を出し切る力が育ちました。

3年生：専科の先生の音楽や理科の授業、ウェイデア先生の外国語など今までなかった授業が始まり、

目を輝かせて取り組みました。先日の諏訪めぐりでも、学ぶ楽しさを味わう姿が見られました。夢中になって学ぶ力が育ちました。

4年生：初めて、児童会やクラブ活動に参加しました。どんなに大変でも、自分が活動することで、全校の人の役に立つことを経験しました。やりがいを感じて自ら活動をする力が育ちました。

5年生：デイキャンプを経験しました。自然体験学習、ものづくり体験学習、キャンプファイヤーと自分たちでつくりあげるキャンプでした。みんなで一つのことをやり遂げる楽しさを感じることができ、仲間のよさを実感しました。協力し、自分で考えて行動する力が育ちました。

6年生：あるときは全校を支える裏方であり、あるときは全校の顔である主役の6年生。どんなときも誠実に前向きに取り組んで、中洲小学校をひっぱってくださいました。全力で取り組み、学校を支える力が育ちました。

努力は結果としてすぐに現れないこともあります。しかし、無駄になったり、何の力にもならなかったりすることは決してありません。目には見えなくても、この体のどこかに、この心のどこかに、大きな力となっています。これから自分が生きていくことを、支えてくれます。それを信じて、努力を続けていきましょう。

1年の半分の折り返し地点に立っています。この102日間の自分の姿をしっかりと振り返って、残りの後期のスタートを切りましょう。どこが成長しましたか。どこが課題として残りましたか。また、クラスでもお話してみてください。

## なかよし旬間 なかよしいっぱい

なかよし旬間がありました。16日の参観日では、人権教育に関わる授業を参観していただきました。ご来校ありがとうございました。

各クラスめあてを決めて、教室の入口に掲示し、全校で意識しながらなかよしについて真剣に考えた2週間となりました。職員玄関の掲示板に貼られた、なかよしの木には、温かい言葉が並びました。



人権講演会

「〇〇さん、いっしょに遊ぼうと言ってくれてありがとう。とってもうれしかったよ。」これからも、友だちのよさや自分のよさを見つけようとする心を育てていきたいと思います。9月14日(水)には、人権講演会もありました。『骨髄バンク長野ひまわりの会』の笠原千夏子さんに「あなたの勇気が笑顔をつくる」という演題で講演をしていただきました。白血病を患っていた笠原さんの体験談から、勇気を出して骨髄移植をするためのドナー登録をする意味や、困っているまわりの友だちを助ける大切さなどを教えていただきました。感染症対策のために体育館と教室でのオンラインに分散してお聴きしました。真剣に受け止める子どもたちの姿がありました。春にお配りしたひまわりは、種をつけましたか?もし、あればとっておいてくださいね。笠原さんにお返しして、命のリレーをしていきます。

この旬間中、なかよしについて、ご家庭でも話題にしていっしょに考えていただきありがとうございました。お子さんの「ええところ」はどんなところですか?是非、伝えてあげてください。

## PTA作業ありがとうございました

9月10日(土)、秋のPTA作業が行われました。前日に学級閉鎖の措置をとる学級があったため、感染症対策として、短時間の作業にご協力いただきました。久しぶりの晴れ間で、暑い日ではありましたが、熱心に作業していただき、子どもたちが安心・安全に生活できるよう、教育環境を整えていただくことができました。参加していただいたみなさま、施設部員のみなさま、ありがとうございました。

